

施設名 富沢ふれあいの家

■収入・支出		単位:千円						
項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
収入	使用料及び手数料	0	0	0	0	0		
	国、道支出金	0	0	0	0	0		
	その他収入	0	0	0	0	0		
	①:収入合計	0	0	0	0	0		
支出	施設維持費用	修繕料	1,771	0	423	0	344	
		燃料費	1,296	919	915	1,180	1091	
		光熱水費(電気)	1,156	1,109	972	1,019	1024	
		光熱水費(水道)	55	32	53	27	27	
		光熱水費(ガス)	45	39	27	40	31	
		委託料	指定管理業務	0	0	0	0	0
			機械警備業務	154	156	157	129	129
			清掃業務	0	0	0	0	0
			消防設備点検業務	171	138	95	25	88
			草刈り業務	0	62	132	132	132
			EV・自動扉保守管理業務	0	0	0	0	0
			除雪業務	270	132	143	149	165
		一般・産業廃棄物収集運搬業務	217	164	223	222	225	
		機器点検業務	69	120	85	199	128	
		その他業務	0	1,086	730	823	918	
	その他	1,608	31	31	32	45		
	施設維持にかかる費用 合計		6,812	3,988	3,986	3,977	4,347	
	施設運営費用	人件費(正職員)	0	0	0	0	0	
		人件費(会計年度任用職員等)	2,793	1,118	550	362	434	
		手数料・保険料等	145	77	103	139	155	
		使用料賃借料	0	0	0	0	0	
その他		98	147	156	101	151		
施設運営にかかる費用 合計		3,036	1,342	809	602	740		
②:支出合計		9,848	5,330	4,795	4,579	5,087		
収支差額(① - ②)		-9,848	-5,330	-4,795	-4,579	-5,087		

● 通常の維持管理、運営費用について

コロナの感染状況にもよるが、毎年約5,000千円前後を見込む。

● 施設の老朽化による改修が必要な設備及び更新が必要な備品の整備について

屋根、給湯ボイラー、トイレ、シャワー栓、大型冷蔵庫(業務用)、畳の改修など。

設備系は老朽化が進み、まもなく更新が必要。取り替える場合、概算で次のとおり費用がかかる。

屋根	2,000万円
受変電施設	1,000万円
給湯ボイラー	1,000万円
給排水管	5,000万円
ポンプ	1,000万円
暖房配管	2,000万円
<hr/> <hr/>	
合 計	1億2,000万円